黒島小・中学校のあり方検討委員会だより No.7

平成２９年６月吉日

黒島町民の皆様へ

黒島小・中学校のあり方検討委員会
会　　長　　大　村　　靖

今回は、４月１１日に実施した第５回あり方検討委員会の様子と校名募集の結果についてお知らせします。

１　第５回「黒島小・中学校のあり方検討委員会」

第５回「黒島小・中学校のあり方検討委員会」を開催しましたので、以下のとおりお知らせします。

１　日　時　　平成２９年４月１１日（火）１９：００～２０：３０

２　場　所　　黒島小・中学校校長室

３　参加者　　濱田・牧野・大村・鶴﨑・松﨑・惣田・髙田・木下・山﨑・戸田

４　協議事項

（１）新年度の委員について

〇牧野前連合町内会長は、同条第４項により会長が必要と認める者として委員を継続していただく。

〇浅田さんは育友会副会長辞任のため委員辞任。

〇異動により、月川校長の代わりに惣田正宏校長が委員に就任。

（２）要望書提出及び懇親会について

〇４月１５日（土）校長室において、要望書を提出する予定。

〇その後懇親会を開催する予定である。

〇佐世保市教育委員会から、西本教育長、中原教育次長兼学校教育課長、吉田総務課長、他、計６名が参加予定。

〇市教委６名の移動や、要望書提出式の役割分担の確認。

（３）校名投票結果

①黒島小中学校…２７票

・年をとってからも母校とわかりやすい。子どもも少なくなるし、今さら変えなくてもいいのではないか。
・昔からずっと黒島小中学校という名前だから、その黒島小中学校の名前を変えないでそのまま残していいと思うから。
・今まで慣れ親しんだ呼び名がしっくりくるかなと思います。
・校舎も新しくなり、校名も変わってしまうのは思い出がなくなってしまったようで寂しいです。
・昔からの呼び名でなじみやすい。
・「学園」より「学校」の方が知らない人が見てもわかりやすいと思うから。
・私たちが学んだ学校なので、そのままの黒島小中学校として残してほしいです。
・今のままでよい。聞き慣れているのでわかりやすいと思う。
・黒島の児童生徒が通う学校なので、そのままわかりやすいので選びます。
・「学園」がすごく中学生らしくならないからです。
・校舎が、体育館が解体されていくときにとても悲しくて寂しく感じました。せめて校名だけは変えてほしくありません。自分たちの母校なのですから。
・昔ながらの黒島小中学校は絶対になくしたくありません。今の高齢者の方々からもよくその話を聞きます。他の名称になれば黒島ではないみたいです。

②黒島はまゆう学園…１５票

・はまゆうが優しいイメージ。
・黒島に来るまで「浜木綿（はまゆう）」の花自体も知りませんでした。黒島はまゆう学園にもし決まったら、校名をとおして「浜木綿」に関心を持つ人が出てくるかもしれないと思いました。
・今までの何かを残したいと思います。私たちの思い出とこれから通う子どもたちがはまゆうを見ながら元気に学んでほしいと思っています。
・校歌・校章・はまゆう坂に咲くはまゆう。伝統を受け継ぎ、新しい学校としての校名にふさわしいから。
・学校へ「はまゆう坂」をのぼっていく。校歌・校章にもはまゆうが使われている。
・校歌に「はまゆう」という言葉が入っているから。
・昨年度の６年生が考案したから。黒島小中学校は慣れていますが、「ＮＥＷ」「新設」という華々しさから別称がよいかなと思います。
・はまゆうは校歌にもあるし、いいのではないでしょうか。

③黒島みらい学園…２票

・未来ある子ども達にすくすくと育ってほしいという思いです。

④くろしま学園…１票

⑤黒島しおかぜ学園…１票

〇得票数だけだと、黒島小中学校が黒島はまゆう学園の約２倍もあり、地元住民の意向として捉えることができる。
〇黒島の世帯数は約２２０ある。投票総数が４６票。そのうち、児童生徒と教職員の票を差し引いて考えると、得票数が少なく、約１０％である。
〇校名への思いを読んでみると、それぞれの良さを感じる。
〇今までの慣れ親しんだ名称のままがよいという考えもわかるし、校舎が新しくなるので校名を新しくしたいという考えもわかる。
〇優先順位として第１を黒島小中学校、第２を黒島はまゆう学園として市教委へ報告。

※議事録の詳細・このお便りは小学校のホームページに掲載しています。

※義務教育学校について御不明な点は黒島小学校まで御遠慮なく
お問い合わせ下さい。（電話：５６－２００５【担当：木下教頭】）